

令和 6 年 6 月 2 6 日
総務常任委員会資料
総務・市民協働部市民協働推進課

令和 5 年度宇治市西小倉コミュニティセンターの
指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、
別紙のとおり報告いたします。

令和5年度 事業報告書

令和6年4月1日

施設名	西小倉コミュニティセンター
団体名	西小倉地区コミュニティ推進協議会
代表者名	会長 馬淵 伸一
指定管理期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)

(1) 業務実施状況報告(令和5年度)

【管理運営に関する基本方針と結果について】
宇治市コミュニティセンター条例、同条例施行規則並びに宇治市西小倉コミュニティセンター指定管理者基本協定書に基づく施設の管理運営及び使用許可業務を適正に行った。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策について】
市民相互の交流と地域活動の振興に資するとともに、市民文化の向上及び福祉の増進に寄与する施設利用を図った。
【利用拡大の取組結果について】
【令和5年度の取組結果】 令和4年度に引き続き、地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。
【令和4年度の取組結果】 令和3年度に引き続き、地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。
【令和3年度の取組結果】 令和2年度に引き続き、地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。
【令和2年度の取組結果】 地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。

【利用料金収入の結果について】
該当なし
【自主事業に関する取組結果について】
「西小倉はひとつ」の理念のもと、コミュニティ団体相互の協調・連携を図り、住民のふれあいの場となる行事を計画、実施した。西小倉地区コミュニティ推進協議会の構成団体へ要請に基づき、様々な事業に積極的に協力した。結果、地域住民のふれあいの場となるコミュニティ拠点づくりに貢献した。
【情報発信の取組結果について】
広報紙「コミュニティ西小倉」の発行 全戸回覧 2回/年
【管理運営体制等について】
<p>事務局長 1名 事務局員 7名</p> <p> 推進協議会 事務局長 事務局員 </p>
【地域との連携、市民参画の結果について】
<p>【令和5年度の取組結果】 地域17団体を構成組織とする当協議会の共催事業など各種団体活動を支援する事業に取り組んだ。</p> <p>【令和4年度の取組結果】 地域17団体を構成組織とする当協議会の共催事業など各種団体活動を支援する事業に取り組んだ。コロナ禍により計画どおりには実施することはできなかったが、実施可能な事業については積極的に連携、協力を行った。</p> <p>【令和3年度の取組結果】 地域17団体を構成組織とする当協議会の共催事業など各種団体活動を支援する事業に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて計画どおりには実施することができなかった。 新型コロナウイルス感染症の影響による取扱いについて、当協議会において話し合いを行った。</p> <p>【令和2年度の取組結果】 地域17団体を構成組織とする当協議会の共催事業など、新型コロナウイルス感染症の影響による取扱いについて、当協議会において話し合いを行った。</p>

【トラブル対応、防犯、防災対策について】

災害時の自主避難場所として宇治市が位置付けている施設であることはもとより、当協議会においては、不特定多数の住民の出入りが多い場所として、西消防署の指導を仰ぎ年2回の館内消防訓練の実施、及び地域防災訓練の推進、こども110番の家、夜間警備専門会社への委託等、館及び地域の安全確保の充実と各種トラブルへの迅速な対応に取り組んだ。

料理教室で使用する包丁などは事務所で保管するなど危険物の管理には細心の注意を払った。また、万一の事態に備え、職員の普通救命講習受講及びAED使用方法の習得等に取り組んだ。

【利用者要望の把握状況及び実施策について】

「市民の声投書箱」のほか「投函箱（西小倉自治連合会）」の設置等により要望の把握を行うとともに、当協議会で問題解決実現策の協議を行っている。また、受付窓口を通じて利用者の要望・苦情を把握し、市と協議の上問題の解決に努めている。

【サービス向上取組内容について】

【令和5年度の取組結果】

北小倉小学校社会科校区内探検を受け入れるほか、同小学校宇治学「ふるさと宇治をすべてのひとにやさしいまちに」提案会に参加する等、地域活動に協力した。また、子供たちにも親しまれる施設づくりとして交流ロビーでの自主学習の場の提供にも努めた。

コミセン玄関横の花壇の整備等、緑の環境を維持し、来館しやすい環境づくりに努めた。

【令和4年度の取組結果】

北小倉小学校創立50周年事業で取り組まれた「レインボープロジェクト」に交流ロビーを提供して地域活動に協力した。子供たちにも親しまれる施設づくりとして交流ロビーでの自主学習の場の提供にも努めた。

コロナ禍で西小倉地区連合喜老会によるコミセン玄関横の花壇管理活動が休止となったが、緑の環境を維持し、来館しやすい環境づくりに努めた。

【令和3年度の取組結果】

コミセン玄関横の花壇管理が西小倉地区連合喜老会により実施され、熱心な管理で四季の草花が咲き、来館者に喜ばれた。

【令和2年度の取組結果】

コミセン玄関横の花壇管理が西小倉地区連合喜老会により実施され、熱心な管理で四季の草花が咲き、来館者に喜ばれた。また、交流ロビーの生け花は当館で活動するいけばなサークルにより保たれ、来館者に喜ばれている。

北小倉小学校が社会勉強の一環として行われるコミュニティセンターの見学を受け入れるとともに、子供たちにも親しまれる施設づくりとして交流ロビーでの学習の場の提供などに努めている。

【経費縮減・収支改善に関する具体的な方策と結果について】

使用後の消灯確認励行等により効率的運用に努めた。
施設修理等では、職員が出来る修理は職員が行った。

光熱水費

(単位：円)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額	1,956,000	1,870,000	1,870,000	2,027,000
実績額	1,627,958	1,655,143	1,830,352	1,563,992
対前年度比較	-	27,185	175,209	-266,360

【個人情報保護措置と実施状況について】

関係法令等を遵守するとともに、当協議会で定めている指定管理者個人情報保護規程に基づき、対応することとしている。

【情報公開対応と実施状況について】

関係法令等を遵守するとともに、当協議会で定めている指定管理者情報公開規程に基づき、対応することとしている。

【その他】

小倉行政サービスコーナーの円滑な運営に協力した。
令和8年4月開校予定の西小倉地域小中一貫校「ジオラマ」の展示を行った。

(2) 施設利用状況報告 (令和 5 年度)

【施設利用状況】 1 . 入館 (場) 者数

(人)

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
交流ロビー	5,770	4,778	6,975	8,886
集会室	6,131	6,338	9,736	12,291
会議室 1	2,852	2,831	4,545	5,355
会議室 2	1,616	1,619	2,845	2,978
和室 1	380	358	618	774
和室 2	455	221	515	750
料理教室	55	89	117	286
合計	17,259	16,234	25,351	31,320

【施設利用状況】 2 . 貸館状況

(件)

年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
交流ロビー	695	650	675	727
集会室	445	420	548	577
会議室 1	299	261	381	431
会議室 2	303	245	392	408
和室 1	84	76	137	146
和室 2	97	48	120	134
料理教室	13	29	38	65
合計	1,936	1,729	2,301	2,488

(3) 管理経費収支報告 (令和 5 年度)

(単位 : 千円)

施設名		西小倉コミュニティセンター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	16,173	15,660		
	利用料金収入				
	その他				
収入合計 (A)		16,173	15,660		
支出	人件費	10,945	10,432		
	事務費	227	400	消耗品費	280
				通信運搬費	69
				印刷製本費	44
				保険料	7
管理費	4,824	4,664	燃料費	2	
			光熱水費	1,564	
			修繕費	513	
			委託料	2,585	
事業費	81	79	使用料及び賃借料		
その他	96	85	手数料、旅費、食糧費等		
支出合計 (B)		16,173	15,660		
収支 (A) - (B)		0	0		

(4) - 1 事業実施状況報告(令和5年度)

事業 = 公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

